130 KANSAI UNIVERSITY

2014.10 Vol.435
関西大学通信

KANDAI STYLE

特集

第4回 大阪マラソン大特集!

OSAKA MARATHON 2014

みんなで一緒に考えよう。【関大誌上教室】
メール・手紙・電話の“マナー”を考える

【働く関大人】公務員／学芸員
西宮市教育委員会 文化財課　森下真企さん

【今月のシンクさんアクトくん 関大生の友の輪】
文学部4年次生 井上花さん

【VIVA!学び場】国際部
Japan Studies「Japanese Philosophy and Thoughts(日本の哲学と思想)」
アレキサンダー・ベネット 准教授

【なるほど・ザ・関大!】
関大には、47すべての都道府県から学生が来ている!?

第4回 大阪マラソン大特集!

みんなでかける虹。
OSAKA MARATHON 2014

10月26日（日）、今年も秋の風物詩となりつつある「大阪マラソン」が開催されます。
関西大学は第1回から第4回となる今大会まで、変わらず協賛。
毎年、学生・教職員がランナーとして、また給水や語学のボランティアや
応援団として大会に参加し、サポートしています。
そんな参加者らに、大会への意気込みを聞いてみました。

RUNNER（ランナー）

2時間40分切りを目指します！

これまで3回マラソンを完走し、地元山口県の「防府読売マラソン」では2時間42分50秒でフィニッシュしました。大阪マラソンは給水ボランティアで参加したことがあり、「自分もこんな大きな大会に出てみたい!」と思い応募しました。体育会陸上競技部の長距離選手として日々練習に打ち込んでいます。1日でも練習を休むと筋肉量も心肺機能も落ちてしまうので、お正月でも毎日走っています。僕は30キロから急に体力が落ちるのが課題なので、それを乗り越えて、2時間40分を切ってゴールするのが目標です。当日は裏側にグリップのついた勝負靴下をはいて頑張ろうと思います。

経済学部3年次生 **阿部 正也**さん

RUNNER（ランナー）

感謝の気持ちを伝えて完走します！

昨年まで応援団リーダー部に所属しており、一昨年の大阪マラソンでは、中央公会堂前で行われるランナーへの応援イベントに参加しました。また、昨年の大阪マラソンでは、リーダー部の友人が大会に出場し、懸命に走る姿を見てとても感動しました。過去の大会を通して、自分もランナーとして参加してみたいと思い、今回のチャレンジを決意しました。今までフルマラソンの経験はありませんが、関西大学のランナーとして走るので、4年間過ごした関西大学や周囲の人々への感謝の気持ちを持って臨みたいと思います。本番まで一生懸命練習して、絶対に完走してみせます!

システム理工学部4年次生 **清水 圭**さん

RUNNER（ランナー）

「笑顔で完走」が目標です！

2年続けて給水ボランティアに参加し、ランナーからエネルギーと感動をもらったので、次は私も誰かのエネルギーになれたらと思い、周囲の勧めもあって応募しました。趣味でランニングをしていますが、マラソンは未経験なので、大阪マラソン経験者や陸上競技部の友人からアドバイスをもらい、毎日トレーニングに励んでいます。自分の限界を超えて頑張ることで何が得られるか、今から楽しみです。堺戎神社の福娘で代表をした経験から、人と人との心が通じ合うには、やはり笑顔が大切だと感じたので、「笑顔で完走」を目指して、大好きな大阪の街を走りたいです。

社会学部4年次生 **石坂 恵莉子**さん

RUNNER（ランナー）

全力で楽しみながら走ります！

中学・高校時代は陸上部で、長距離選手として取り組んでいました。一昨年の2月、東京マラソンに出場し、初めてのフルマラソンを経験しました。大阪マラソンには、過去2大会で給水ボランティアとして参加し、一つの大会を作り上げていく一体感を感じました。今回は、高校・大学の先輩の勧めもあり、関大枠のランナーに応募し、見事当選。二度目のフルマラソンで、自分自身を試したいという思いと、大会を通して多くの人とのつながりを持てることに期待しています。本番は楽しみつつ、3時間台を目指したいと思います。

人間健康学部3年次生 **竹内 綾菜**さん

RUNNER（ランナー）

完走後の自身の成長に期待して臨みます！

私は「フルマラソンの完走」と「富士山登頂」の2つを、ぜひ若い時期にチャレンジしたいと考えていました。「富士山登頂」は4年前に達成。残る「フルマラソンの完走」にチャレンジするにあたり、自分自身が生まれ育った大阪の街を走りたいと考え、大阪マラソンへの参加を決めました。今回は、関西大学から選ばれたランナーとして参加するので、ボランティアとして参加する関大生をはじめ、沿道で応援してくださる方々にも感謝をして走りたいと思います。また、初マラソンを終えた後、自分自身はどう感じ、どのような成長や変化があるのかも楽しみにして臨みたいと思います。

授業支援グループ **土井 健嗣**さん

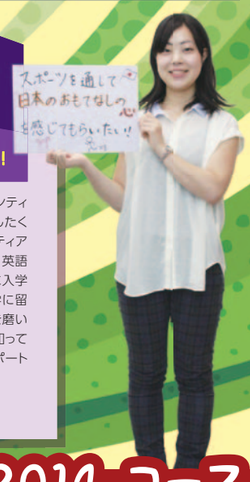
Water-Station Volunteer（給水ボランティア）

去年の反省を生かしつつ、ランナーの皆さんを勇気付けたい！

1年次生だった昨年の7月ごろ、大学に入学したら何事にも積極的に取り組もうという目標を立てていた私は、学内で給水ボランティアを募集しているのを知り、目標達成のための一歩目を踏み出すために参加しました。見知らぬ20人の関大生と一緒に作業し、新しい友人も増え、とてもやりがいのある活動でした。2度目の参加となる今年は、友人と2人で参加します。昨年は、ドリンクの入れ方やコップの置き方など、反省する場面がたくさんありました。今年はその反省を生かすだけでなく、ランナーの皆さんに声援を送り、少しでも勇気付けることができればと思います。

総合情報学部2年次生 **市口 尚義**さん

Interpreter Volunteer（語学ボランティア）



外国の方にもマラソンを楽しんでもらえるよう、全力でサポートします！

地元・商店街のお祭りの手伝いをするなど、もともとボランティアに興味があり、せっかくなら英語を使ったものに挑戦したくて、外国の方も大勢参加する大阪マラソンの語学ボランティアに応募しました。小さいころから洋画が好きなこともあり、英語を身に付けたくて、高校は英語科、大学では外国語学部に入学し、スタディ・アブロードではイギリスのウォーリック大学に留学。現地の学生と一緒に映画学部の授業を受け、英語力を磨いてきました。中学時代は陸上部でしたので、走る楽しさも知っていますし、外国の方に気持ちよく走ってもらえるよう、サポートしたいです。

外国語学部4年次生 **高田 佳奈**さん

大阪マラソン2014 コース

みんなで一緒に考えよう。

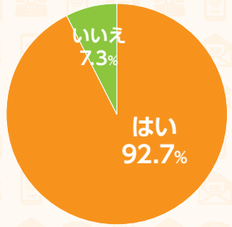
関大誌上教室

メール・手紙・電話の“マナー”を考える

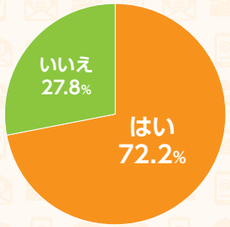
メール・手紙・電話など、身近なコミュニケーションツールだからこそ、気を付けたいのがマナー。ツールによってそれぞれ押さえたいポイントは異なります。大学生活でも頻繁に使用するメールはもちろん、就職活動などで使う機会が増える手紙や電話なども、早いうちに正しいマナーを身に付けておきましょう。

【アンケート期間:7月17日～8月6日 対象:関大生 回答者数:313人(男子126人 女子187人)】

Q.日常生活で、メールのやりとりをするとき、マナーに気を付けていますか?



Q.あなた自身、手紙・電話のマナーを身に付けている方だと思いますか?



メールのマナーは、両親・家族や学校・大学の先生から教わった人が大半。
「本や学内でのマナー講座で」という意見もありました。

Q.手紙と電話の使い分けはどのようにしていますか?

学部・学年	性別	
法1	女子	手紙は大切な人、友人に感謝の気持ちを伝えたいとき。相手にとってうれしい言葉や、「ありがとう」など積極的に使います。電話は急いでいるときや、相手の声を聞きたくなったとき。
外4	女子	海外旅行先から日本の友人に、また海外の友人に手紙を出します。電話は差し迫った用事があるときにかける。

Q.メール・手紙・電話において、あなたの失敗談はありますか?

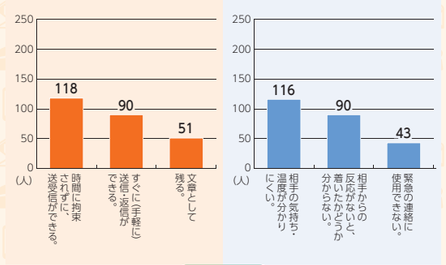
学部・学年	性別	
社1	女子	アルバイト先の店長に、シフト確認のメールで雰囲気を和ませるため顔文字を使ったら、仕事に使うべきではないと怒られた。
社4	女子	メールで個人への返信をする予定が、全員への返信になっていたことに後で気付いた。
情4	男子	就職活動で初めて内定辞退をした際、電話でその旨を伝えたところ、これから社会人になるのだから電話で済ますのではなく手紙を送るべきだと注意された。
情4	男子	メールで自分が冗談で伝えたつもりが相手に本気にされ、話の食い違いが起こってけんかに。お互いの感情が伝わりきらず、温度差が原因だった。

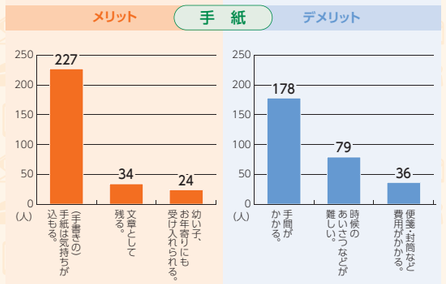
Q.メール・手紙・電話において「マナー」がないなと思う行動はどんなことですか?

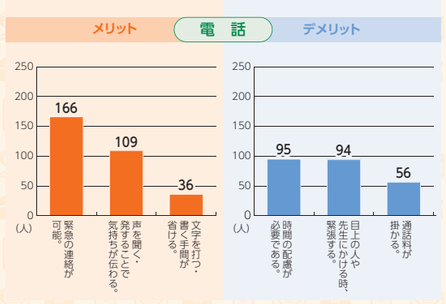
学部・学年	性別	
商2	男子	メールがいつになっても返信されなかったり、手紙で名前の漢字が間違って書かれていたこと。
法務研究科D1	女子	Bccにすることなく、無造作に一括送信でメールを送られたこと。実際にこの行為で迷惑を被ったことがあるので、アドレスを知っている者同士ならともかく、電話帳の上から順に一括送信するのはマナー違反だと感じる。
理工学研究科M2	男子	夜中にいきなり電話をかけてきて長時間しゃべる友人の行動。

関大生が考える【メール・手紙・電話】のメリット・デメリット

トップ3







メールのマナー

大学の先生に対する授業に関するお願いのメールを例に、マナーやルールについて紹介します。(一般的な例です)

❶ CcとBccの違い
〔Cc〕第三者に内容確認を求める場合などに使用し、Ccに入力した相手には、Toへの相手と同じメールが配信されます。また、Ccに入力したアドレスはToの受信者も参照可能です。
〔Bcc〕入力されたアドレスは、ToやCcの受信者には表示されないので、他に受信者がいることを通知したくない場合などに使用します。

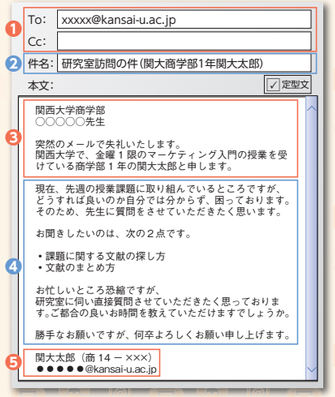
❷ 件名 件名は受信者が最初に目にする非常に重要な情報なので、必ず記入。件名検索やフォルダの振り分けをしている利用者もいるので、内容を端的に示す言葉や自分の名前を入れるのが望ましい。

❸ 書き始め 宛名から書き始め、次にあいさつ。「お世話になっております」「はじめまして」など、相手との関係性や、メールのやり取り状況によって変わります。続いて、自分の情報を書き、送信者が誰かということを明らかに。

❹ 用件 冒頭に、用件を簡潔に記述。詳しい質問や要望は、箇条書きにするなど、具体的かつ端的に示す工夫が必要です。さらにこの例では、先生と直接話したいという要望があります。先生の都合を事前に確認して約束を取り、面談をお願いするのがベスト。

❺ 送信者の連絡先 文末に自分の名前と連絡先を明記。急ぎの場合は、携帯電話番号も書き添えるとよいでしょう。また、あらかじめ文末に入れる定型文を指定できる「署名」機能に、自分の情報を登録しておくと、毎回入力する手間が省けます。

その他の注意点
◎顔文字、絵文字は不要
◎パソコンからのメールにはパソコンから返信
◎書きあがったら送信前に内容を確認
◎早いレスポンス(返信)

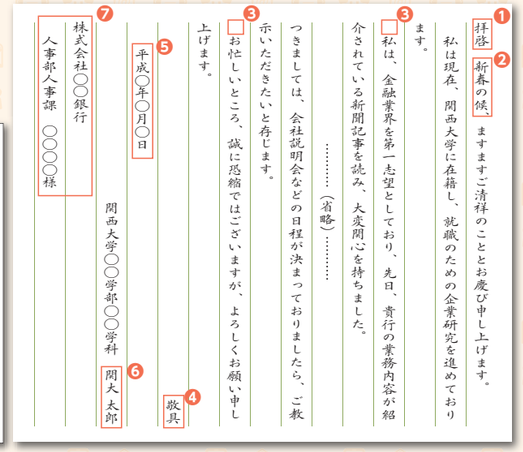


手紙のマナー

就職活動中、希望している企業・団体への会社説明会などの日程の有無確認における依頼の手紙を想定し、必要な作法を紹介します。(一般的な例です)

手紙の書き方
❶ 頭語
❷ 時候のあいさつは、季節感を表す言葉を頭語から1字空けて書き始める
❸ 本文・結びの文章の書き出しは1字空けて書き始める
❹ 結語は改行し、下にそろえる
❺ 日付は、縦書きの場合は漢数字で、年号を含めた日付を書く
❻ 署名・差出人の名前をフルネームで書く
❼ フルネームで宛名を書き、必ず敬称を付ける

封筒の書き方
〔表書き〕
Ⓐ 社名・団体名は確認して、略さず正確に書く
Ⓑ 相手先の氏名が分からない場合は、「人事採用ご担当者様」と書く
Ⓒ 敬称は個人名には「様」、部署名などには「御中」を付ける
Ⓓ 返信用封筒(はがき)を使用する場合、「宛」や「行」を二重線で消し、「様」や「御中」に直す
Ⓔ 履歴書などを同封の場合は赤字でその旨を記す
〔裏書き〕
Ⓕ 中央より左側下に住所氏名を書く
Ⓖ 名前の上に大学名を書く
Ⓗ 必ずのり付けで封をし、中心に「メ」と書く



電話のマナー

メールや手紙と違い、相手の都合の良い時間にかけることはできず、仕事の流れを妨げる恐れもあります。できるだけ迷惑が掛からないよう心掛けましょう。

電話をかけるときの注意点
◎相手の名前、所属部署と用件を整理したメモと筆記用具を用意
◎電波状態が不安定な携帯電話は避け、できるだけ固定電話で静かな場所からかける
◎第一声は「恐れ入ります。私は関西大学○○学部の○○と申しますが、採用ご担当の方(○○様)はいらっしゃいますでしょうか」
◎相手が電話に出たら、再度名前を名乗り、「今お時間を頂戴してもよろしいでしょうか?」と確認のうえ、用件を手短に伝える

会話中の言葉遣い・復唱とメモ
◎自分は「わたくし」、会社は「御社」、会社の人には「様」、先輩には「さん」が適切
◎相手から聞いた重要なことはきちんとメモを取り、必ず復唱をして確認する

電話を終えるとき
◎最後に「お忙しいところありがとうございました」など、終わりのあいさつの言葉を述べる
◎相手が電話を切ったのを確認してから受話器を置く

OPINION OF PROFESSOR

社会学部　永井 良和教授

メリットとして挙げられた項目を見ると、手軽なメールに比べ、手紙や電話の方が気持ちを込められる／伝えられる、と考えていることが分かります。にもかかわらず、手紙や電話は手間が掛かり、難しくて、緊張するからという理由で敬遠されているようですね。だとすると、「気持ちは伝えたいけれど、邪魔くさいからやめておこう」ということになるのでしょうか。あるいは、「気持ちを込めなくても済ませられる関係だけで十分だ」と決め込んでいるのでしょうか。そんな解釈は、当たっていない方がいいですね。

手紙も電話も、それぞれが登場したころには「ニュー・メディア」でした。当時は、手紙の書き方、電話のかけ方が分からない人のために、たくさんのガイドブックが出版されています。難しいと感じる人のために、定型文や、基本的な話し方が用意されました。それらを少し身に付けるだけで、あなたの気持ちは、もっと多くの人に伝えられるようになります。

次号のテーマは…

「採用活動のスケジュールが変わる!? 知っておくべき就活情報」

安倍内閣総理大臣の要請に基づき、かねてから経団連や業界団体で議論されていた新卒採用スケジュールが2016年卒から、大きく変更されることになりました。スケジュール変更に関して、また就職活動全体について、キャリアセンターからの解説を交え、関大生の皆さんの考えを調査します。

10月号「関大誌上教室」アンケート プレゼント当選者の発表について

今号の「関大誌上教室」アンケート「メール・手紙・電話の“マナー”を考える」にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。プレゼントの発表は、当選者のみ、インフォメーションシステム「個人伝言」で連絡します(10月1日に通知予定)。
「関大誌上教室」のアンケートは次号以降も行う予定ですので、ご協力をよろしくお願いします。

働く関人 kandaijin

CURATOR

公務員／学芸員

西宮市教育委員会 文化財課
西宮市立郷土資料館
森下真企さん

啓光学園高等学校（現・常翔啓光学園）出身
2007年文学研究科 博士課程前期課程修了

遺跡を納得できる形で、残したい。そのために、今も「ひたすら勉強中」。

西宮市に流れる夙川にほど近い西宮市立郷土資料館が、学芸員、森下真企さんの職場です。森下さんは資料館内で、展示する発掘物や資料の調査、整理をする一方、実際に遺跡の発掘調査にも出向くと言います。西宮市内で古墳や門前町などの遺跡の発掘にあたり、市民に公開するため、調査をするのだそうです。

森下さんが考古学に携わるようになったのは、大学時代に史学・地理学専修で興味を持ったのが始まり。「考古学研究室に入り、在学中は三田やエジプトなどの発掘に参加しました」と話し、エジプトでの印象深いエピソードを続けてくれました。「現地の人に命綱を託し、遺跡の墓に通じる穴につるされたまま図面を描いたのはつらい思い出です」。そう言いつつも笑顔でいるのは、その経験が決してつらいだけでなく、自身にとって大切なものであったことを物語っています。

「遺跡は本来なら発掘などせず、そのまま残すのがベスト。でも、なかなか難しい」。森下さんの夢は、発掘調査で基本的には消失してしまう遺跡を自分の納得できる状態で残し、時代を超えて後世に伝えることだそうです。そのためには「日々勉強」と、今でも何か疑問があれば、学生時代から広がったネットワークを利用したり、大学の先生に質問をしたりしています。「大学での学びや経験、そこで得た人脈は将来、必ず役に立ってくれます。学芸員を目指す人には充実した大学生活を送ってほしい」と、森下さんは実感を込めて語ってくれました。

ある1日のスケジュール

8:00 出勤、仕事の準備
展示室のチェックなど
10:00 展示室開館
事務処理作業
12:00 昼食・休憩
13:00 発掘物を含めた資料整理
16:00 事務処理の続き
17:30 退社
※発掘現場へ行く日は終日作業の後、報告と日誌の記載

発掘のための必需品。ヘルメットやスコップの他、土の色を見るための色彩見本なども。

VIVA!!
学び場

国際部
Japan Studies
「Japanese Philosophy and Thoughts (日本の哲学と思想)」
アレキサンダー・ベネット 准教授

日本の精神を学ぶことで、日本に対する理解を深める。

哲学、思想、宗教を題材に、さまざまな国の学生が意見を交わしながら神話の時代から現代に至るまでの日本の精神の進化を検証します。

「次世代グローバルリーダー」育成を目指し今年4月から開設された国際化教育プログラム、「KUGF (Kansai University Global Frontier)プログラム」。このプログラムは、学生が早期に学修計画の目標を定め、必要な語学力やグローバル人材にふさわしい知識と経験値の向上を図ることで、学部・研究科における外国語による専門科目受講や各種国際プログラムへの参加促進を目的としています。

英語のみで進められるKUGFプログラムの授業に、アレキサンダー・ベネット准教授の「Japanese Philosophy and Thoughts (日本の哲学と思想)」があります。ベネット准教授は「日本人も含めた学生のほとんどが日本文化のビギナーで、日本の宗教や思想、哲学といったもの、例えば儀式などにどこで触れ合えるかを知らずにいる。生活のいろいろな場面で宗教の影響を受けているにもかかわらず、意識していない」と指摘し、「神話の時代から形を変えながらも、現代に生かされている伝統文化やその源となる精神を知り、日本への理解につなげてほしい」と言います。受講生は、一人を除き全て留学生。さまざまな国の学生が積極的に意見や質問をしながら授業に参加しており、聴講しているだけの学生は見当たりません。今年度から日本人も、条件付きで受講可能になったこのプログラム。日本人の学生は留学生と共に母国語ではない英語で、異なった国の感性を通じて、自国の伝統文化に触れる機会を得ます。そして留学生は、ベネット准教授自身も来日当初に感じたという日本文化の複雑さを、宗教などの精神文化から掘り下げ、順序立てて整理し、合理的つながりを見出していく。そうして日本文化の面白さに気付き、より興味を持つことができれば、単に言葉だけでなく、あらゆる面で「日本」への理解が深まるそうです。

スヴェンヤ・ワーグナー (Svenja Wagner)さん
(文学部・交換留学生)

日本の宗教や哲学を学ぶためにドイツから来ました。日本は歴史的・伝統的な文化と先進的・現代的なものが共存していて不思議な国です。毎日、面白い発見があって興味深い。そんな日本をより深く知ろうと努力しています。

柿原和貴さん(外国語学部・4年次生)

留学先で日本の宗教について質問されました。事前に勉強していたのに、いざ英語で伝えるとなると難しい。それがこの授業を受けるきっかけでした。留学を考えているなら、日本人として、ぜひ日本を理解した上で海外へ行った方がいいと思います。

国際部
アレキサンダー・ベネット 准教授

日本人学生には、あらためて自国の伝統文化に触れる機会を持ってほしい。異なる言語、異なる感性を持った留学生と一緒に学び、時に議論を交わす。そこから「日本」について他国の受け取り方や考え方を知り、母国を考えるきっかけになれば。ぜひ、互いに刺激し合い、学び合ってほしいと思います。

関大には、47すべての都道府県から学生が来ている!?

今回の「なるほど・ザ・関大!」では、関大生の出身都道府県にスポットを当ててみました。
関西エリアからの入学者が多いのは納得ですが、その中でも大阪人の割合の多さには驚かされます。
長く地元に愛されているからこその結果なのかもしれません。

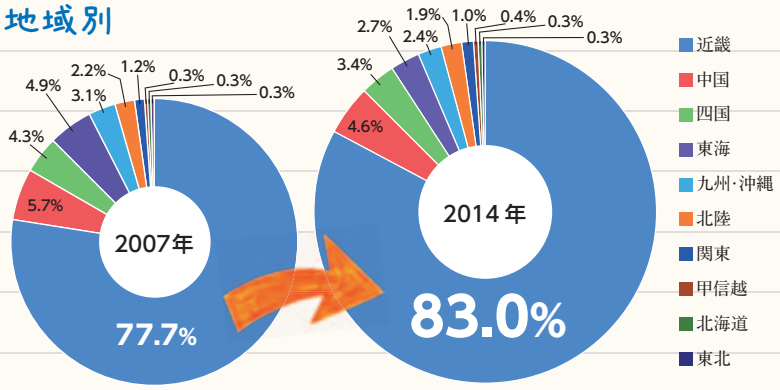
47都道府県ランキング

(2014年5月1日出身高校所在地で集計)

1	大阪府	45.37%
2	兵庫県	17.08%
3	奈良県	7.33%
4	京都府	7.19%
5	滋賀県	2.59%
6	和歌山県	2.24%
7	広島県	1.88%
8	岡山県	1.39%
9	愛知県	1.33%
10	香川県	1.25%
11	三重県	1.17%
12	福岡県	1.12%
13	愛媛県	1.10%
14	静岡県	0.78%
15	石川県	0.76%
16	福井県	0.76%
17	山口県	0.67%
18	徳島県	0.59%
19	岐阜県	0.54%
20	高知県	0.48%
21	富山県	0.38%
22	鳥取県	0.33%
23	北海道	0.32%
24	島根県	0.31%
25	大分県	0.28%
26	東京都	0.28%
27	長野県	0.22%
28	熊本県	0.21%
29	沖縄県	0.19%
30	茨城県	0.18%
31	宮崎県	0.17%
32	鹿児島県	0.16%
33	神奈川県	0.16%
34	千葉県	0.13%
35	埼玉県	0.13%
36	長崎県	0.13%
37	佐賀県	0.12%
38	宮城県	0.10%
39	新潟県	0.09%
40	福島県	0.08%
40	群馬県	0.08%
42	山梨県	0.08%
43	山形県	0.06%
44	栃木県	0.05%
45	岩手県	0.03%
46	青森県	0.03%
47	秋田県	0.02%

大阪が
45.37%とダントツ!
関大を歩いている学生の
約2人に1人は
大阪人!?

地域別



2007年と比較してみると、近畿が5.3ポイント増でした。
景気低迷の影響で、地元志向が増えたのか?

男女別でみると、
男子は22位、
女子は28位でした。

男女別でみると、
男子は32位、
女子は22位でした。

男女別でみると、
男子は35位、
女子は24位でした。

関大が関西エリアの「志願したい大学」7年連続第1位!

株式会社リクルートマーケティングパートナーズが実施した「進学ブランド力調査2014」高校生に聞いた大学ブランドランキング2014において、関西大学が関西エリアの「志願したい大学ランキング」「知っている大学ランキング」で第1位になりました。
なお、「志願したい大学ランキング」では、7年連続第1位を獲得しています!
(この調査は、関東・東海・関西エリアの高校に通っている2015年3月卒業予定者7万4千人を対象に実施されたものです)

都道府県別在住 校友数トップ15

	府県名	割合
1	大阪府	39.07%
2	兵庫県	20.09%
3	奈良県	7.31%
4	京都府	5.83%
5	滋賀県	2.45%
6	和歌山	2.16%
7	愛知県	2.05%

やはり大阪が4割弱とトップでした!

ここまでの順位は、在学生のランキングと同じです。

	府県名	割合
8	東京都	1.75%
9	広島県	1.71%
10	岡山県	1.68%
11	三重県	1.59%
12	神奈川県	1.35%
13	福岡県	1.09%
14	香川県	1.08%
15	千葉県	0.99%

在学生のランキングでは26位でした。
就職して東京に住む人が多いという結果に。

在学生のランキングで7位と8位の両県。
Uターン就職する人が多い?!

在学生のランキングでは33位でした。

在学生のランキングでは34位でした。

青森県の
女子は0人、
秋田県の
男子は0人でした。

今月の シンクアクトさん くん 関大生の友の輪

KANDAI STYLE KANDAI STYLE KANDAI STYLE KANDAI STYLE KANDAI STYLE KANDAI STYLE KANDAI STYLE KANDAI STYLE

文学部4年次生

井上花さん

ラクロスとの出会いが私を変えてくれました。

関西大学
女子ラクロス同好会

“越えてゆけ”のスローガンのもと文武両道の「いい女」を目指す関西大学女子ラクロス同好会は、プレーヤー、スタッフを合わせると総勢86人という大所帯。年間目標の五冠（新人戦、チャレンジリーグ、関西制覇、学生日本一、日本一）制覇に向けて日々、努力を怠らない彼女らはまさしく「いい女」そのものなのです。

関西大学女子ラクロス同好会の主将を務める井上花さん。小柄で可憐なイメージの井上さんは、高校で野球部のマネージャーはしていたものの、大学でラクロスを始めるまでは、スポーツ未経験者だったそうです。大学に入学し、せっかくなら、やったことのないスポーツを始めようとラクロス同好会の門をたたきました。関西ではあまり知られていないスポーツであるせいか、チームメイトも全員初心者でした。当初は体力がついていかず、苦労の連続でしたが、信頼するコーチに積極的に質問に行ったりアドバイスを求めたりするうちに才能を認められ、全国アンダー20選抜の最終選考に残るまでに成長したそうです。

性格面でも、引っ込み思案で人前に出るのが苦手だった井上さんですが、ラクロスを通じて人と向き合う力を養い、主将として、また一部員としてチームワークを大切にすることで、コミュニケーション能力が高まったと言います。それは彼女自身が驚くほどの成長、変化でした。86人の部員のうち試合に出場するメンバーはたった12人。実践力となる人間と、次に中心になりそうな人間、そして残念ながら試合に出ることがかなわない人間に分かれ、実力のばらつきはどうしても出てきます。主将として、そんな状態の中、チーム全体のモチベーションをどのように維持するのかが、難しい課題でした。それでも問題を乗り越えることで、積極的に行動できる井上さんへと変身したのです。その成長は、教職資格取得に向けた母校での教育実習でもはっきりと表れ「生徒の性格や態度、反応を観察する力、接し方など、主将としてチームをまとめてきた経験がとても役立ちました」と言います。ラクロスで培った経験はきっと近い将来、教壇に立つようになっても大いに生かされることでしょう。

井上さんのユニフォームに輝くナンバーは「0」。意味は「ゼロからのスタート」だとか。体力もスポーツの経験もなかった彼女が「0」から始めたラクロスは、それまでの彼女の殻を破り、アクティブに、そして大きく成長させたのです。

次回は、井上さんからのご紹介で創作活動を自主的に提案、参加するサークル「SJM Crew」の西帯野蓮さん（情3）が登場。お楽しみに!

Hana Inoue

学部・研究科トピックス

各学部・研究科のさまざまな活動や取り組みなど、
トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

法学部／法学研究科

6つの科目群を作成しました

法学部生はコース制や必修・選択科目に縛られることなく、履修モデルを参考に学術的な興味関心や将来の進路に応じて自由に授業を選ぶことができます。次年度より、科目履修の一助となる履修モデルを、「法職」「ビジネス」「公共政策」「国際関係」「法政史・法政理論」「政治学」の6つの科目群に再編します。法学部というと、弁護士や裁判官のイメージが強いと思われますが、本当はそれ以外にもいろいろなことを学べる学部であることを、受験生だけでなく、法学部生にも認識してもらうきっかけになればと思っています。

（石橋章市朗教授）

文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

大学院生の山口季音さん学会賞受賞

文学研究科教育学専修に在籍する山口季音さんの論文「児童養護施設の児童集団における暴力と仲間文化」が、2014年度「日本子ども社会学会」研究奨励賞を受賞しました。子ども社会研究の発展に最も貢献した40歳未満の研究者に贈られる賞です。部外者による調査が難しい児童養護施設で、長期のボランティア活動を通して貴重なフィールドワークデータを収集した点と、児童間暴力の発生を子どもの仲間文化の力学から読み解くという斬新な分析が高く評価されました。

（多賀太教授）

経済学部／経済学研究科

「夢や目標に向かって」

10月より学部長を拝命しました。学生諸君には、自分の将来の夢や目標を持っていただきたいと思います。なかなか夢を持ちにくい時代かとは思いますが、自分は将来何になって、どういう人生を送りたいのか、長い人生のスタートラインに立って考えてみてください。そうすると、今やるべきことも見えてくるはずです。例えば基礎教養や専門知識習得、語学研修、資格取得など。大学時代は一生の基礎固め、夢に向かって着々と準備を進めてゆく時期だと思います。

（学部長　良永康平教授）

商学部／商学研究科

1年次生向け就職活動の支援を始めました

商学部の目標は、学部生のビジネス・スキル・アップ。この秋学期から、ビジネス共通言語である簿記会計や英語を身に付けたビジネス・パーソンを養成するために、商学部生を対象に新たなプログラム「簿記2級・BATIC（英文財務諸表）答案練習会」を開講します（来年春学期も予定）。興味のある方は第2学舎・経商オフィスへ問い合わせてください。商学部は、1年を通して商学部生のビジネス・スキル・アップを支援しています。君への商学部からの情報を見逃さないように!

（中嶌道靖教授 ）

社会学部／社会学研究科

「学ぶ力」を身に付けよう

平成25年の簡易生命表では、男性の平均寿命が初めて80歳を超え、男女とも80歳代になりました。学生の皆さんの世代は、75歳までの労働を求められそうです。反面、教育年数は、小・中・高・大と、16年のままです。大学を出て、50年以上働くと想定しますと、新しいことを学ぶ機会が必ず訪れるでしょう。2年次生対象のゼミガイダンスが今月行われ、学生生活の総決算のためのクラス分けが始まります。ゼミでは、耐久性があり、柔軟な、学ぶ力をぜひ身に付けてください。

（学部長　舟場拓司教授）

政策創造学部／ガバナンス研究科

今どき珍しい学生に出会った

スマホを持たない主義だという学部1年次生のA君だ。彼に言わせると「他人の大したこともないつぶやきに付き合いたいとは思わない」し、「電車に乗っても、携帯をいじるより窓外に流れる景色をぼんやり眺めている方が気楽」という。出歩くときも同様で、ちょくちょく面白い気付きがあるらしい。「祖母の家の近くで見つけたヤギの瞳は真ん丸ではなく、横長の長方形なのでびっくりした」。アナログ世代の私などはそういう学生に出会ってほっとします。

（深井麗雄教授）

外国語学部／外国語教育学研究科

進路決定はお早めに

2002年にノーベル経済学賞を受賞した米プリンストン大学ダニエル・カーネマン名誉教授が2010年に発表した全米45万人対象の調査結果では、「感情的幸福」度が一番高かったのは年収7万5千ドルの人たちでした。月曜から金曜までの仕事が充実しており、年収が7万5千ドルあり、そして土日は趣味や家族との時間を楽しむことができれば、幸福な人生を送れるということです。新聞や書籍などからたくさん情報を仕入れて自分の進路を早めに決定し、時間をかけてその準備をしてください。The sooner, the better.です!

（田尻悟郎教授）

人間健康学部／人間健康研究科

住吉祭神輿渡御に人間健康学部生が参加

8月1日に行われた住吉祭神輿渡御に、人間健康学部の学生約100人が参加しました。住吉大社から出発した神輿は、大和川で大阪市の担ぎ手から本学学生と堺市の方々に引き継がれ、住吉大社頓宮までの紀州街道を練り歩きました。夏の日差しの中、地域の方と学生の交流が深まる一日となりました。

（堺キャンパス事務室）

総合情報学部／総合情報学研究科

総合情報学の展開

情報技術が急速に進展する中、社会と連携した情報学や次世代の先進技術を支える情報学が求められています。本学部の文理融合型、学際型の理念を生かして、学生と教員が一体となって総合情報学の地平を切り開くことが必要です。大学総体と連携して学部・研究科の仕組みや制度を整備するとともに、種々の支援体制などを確立することによって、総合情報学部を卒業した学生がさまざまな分野でリーダーシップを発揮することができるよう、学是「学理と実際の調和」をこの分野で試みたいと考えています。

（学部長　上島紳一教授）

社会安全学部／社会安全研究科

東京連続セミナーを開催

4～7月（毎週木曜日）に関西大学東京センターにて、計16回にわたって連続セミナーを開催しました。毎年恒例となった本セミナーでは、本学部教員がそれぞれの専門分野に基づき、社会安全に関わるさまざまなテーマを取り扱います。今年も約100人の参加者が毎回熱心に聴講し、双方向の対話が十分図れるセミナーとなりました。

（亀井克之教授）

システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

秋学期スタート

夏季休業が終わり、秋学期のスタートです。気分一新、勉学・研究に打ち込み、成長の秋にしてください。

9月5日には、関西大学北陽中学校との連携プログラムで130人の中学2年生が、大学教員・学生の指導のもと、さまざまな理科実験を各研究室で体験されました。中学校では経験できない実習に戸惑いながらも“科学の楽しさ”を実感されたのではないでしょうか。理工系3学部では、この他にも“Kan-Daiネックレス・セミナー”や“Kan-Dai理科実験クラブ”、“大阪中学生サマー・セミナー”などを通して、高校生や中学生に科学の面白さや大切さを伝えています。また、各種イベントに協力いただいた学部生や大学院生にとっては、“伝える大切さや難しさ”が実感でき、大学での実験・実習や講義の必要性を再確認されたことでしょう。

9月11日には、新しい第2実験棟が竣工し、実習場や研究室が拡張されることになりました。また、10月から執行部体制も改められ、これまで以上に充実した教育・サポート体制の構築や、研究環境の改善に邁進されることでしょう。ご期待ください。

（化学生命工学部入試主任　松村吉信准教授）

Attention 大学からの重要なお知らせ

「関大防災Day 2014　～広がれ!みんなの安全・安心!～」を実施します

10月21日（火）、学生・教職員が参加する大規模な地震避難訓練を行います。地震避難訓練や安否確認訓練以外にも、日本赤十字社による防災講演会（千里山キャンパス）やさまざまな防災体験イベントが盛りだくさんです。積極的に参加し、防災について考える機会にしましょう。

1.【日時】

平成26年10月21日（火）
11時40分～16時10分（雨天決行）

2.【実施対象者】

関西大学キャンパスの
学生・教職員等

3.【対象キャンパス】

千里山・高槻・高槻ミューズ・堺
各キャンパス

4.【主な実施内容】

◎地震避難訓練（11:40～12:10）
授業中に地震音が放送され、授業担当者が各避難場所まで誘導を行います。避難場所で安否確認シートの記入を行います。
また、今回から学生に対して「緊急連絡メールシステム」による、安否確認も併せて実施します。

◎防災講演会『南海トラフ巨大地震への備え 災害医療がめざすこと／私達市民ができること』（14:40～16:10）
会場：マルチメディアAV大教室（千里山キャンパス尚文館内）
大阪赤十字病院 国際医療救援部長 兼 呼吸器外科部長 中出雅治Dr.による講演を行います。

地震避難訓練の様子（昨年度）

○千里山キャンパス実施イベント
（1）炊き出し訓練　（2）煙体験
（3）避難器具体験　（4）消火栓・消火器体験
（5）防災教育プログラム　（6）浸水時ドア開閉体験
（7）防災啓発ブース　（8）吹田市危機管理室の取り組み紹介
（9）防災講演会　など

○高槻・高槻ミューズ・堺キャンパスのイベントにつきましては、実施内容・時間が異なります。詳細はインフォメーションシステムで確認してください。

専門職大学院トピックス

法科大学院

法科大学院修了生19人が司法試験に合格しました!

9月9日に平成26年司法試験の合格発表が行われ、法科大学院修了生19人が合格しました。
全国74の法科大学院のうち、合格者数19人は第21位（私学では第11位）となりました。
全国的に見ると、合格者数が前年比－239人（前年比－11.66%）、合格率が前年比－5.58ポイントと減少傾向にあるところ、関西大学法科大学院の合格者数は前年と同じく19人を維持し、合格率は前年比－3.69ポイントと減少してはいるものの、しっかりと踏みとどまり、「法科の関大」が息を吹き返しつつあります。本法科大学院の改革はまだまだ続きます。司法試験合格実績や改革への取り組みなどについては、法科大学院ウェブサイト（http://www.kansai-u.ac.jp/ls/index.html）にてご確認ください。

（法務研究科　大和正史教授）

併設校トピックス

関西大学第一中学校・第一高等学校

関大一高ヨットジュニアチーム（田中美紗樹・高野芹奈ペア）が、インターハイで準優勝

本校では、5つの部活動や競技種目において、インターハイに出場しました。ソフトテニス部（清水章太郎・口田雄義ペア）、フェンシング部（中村汐里）、水泳部（個人種目・リレー種目ともに）、ウエイトリフティング競技（知念勇樹）、ヨットジュニアチーム（田中美紗樹・高野芹奈ペア）の5つです。その中でも、ヨットが準優勝の成績を収めましたので、その様子をお知らせします。

台風接近の影響もあり強風とうねりとの戦いになり、集中力を持続させることが難しい中、自然をうまく味方につけ普段通りの力を発揮し、準優勝することができました。

（生活指導部主任　蔭地陽介）

KANDAI Topics

関大トピックス

天六キャンパスでクロージングイベントを開催

関西大学天六キャンパスで9月3日、キャンパスの閉鎖に伴う記念イベント「クロージングイベント ありがとう天六学舎」が開催されました。

1929年、主に勤労学生を対象に開設した天六キャンパス(旧称:天六学舎)は、94年3月まで夜間部が置かれ、4万7千人を超える卒業生を輩出しました。

式典には本学関係者やOB・OGら約350人が出席し、回顧ビデオで天六キャンパスのあゆみを振り返り、学歌を斉唱。その後、出席者らは旧交を温めつつ、施設を見学し、歴史ある天六キャンパスとの別れを惜しみました。

9月15日にはオープンデイが開催され、校友や近隣住民ら多くの方々が天六キャンパスを訪れました。

池内啓三理事長のあいさつの様子

逍遙歌を斉唱

春学期卒業式および学位(修士・専門職)記授与式・学位(博士)記授与式、秋学期入学式を挙行

千里山キャンパスで9月18日、春学期卒業式および学位(修士・専門職)記授与式と学位(博士)記授与式、秋学期入学式が挙行されました。

春学期学部卒業生は168人、大学院博士課程前期課程修了生は16人、専門職学位課程修了生は13人、博士課程後期課程修了生は8人、論文博士は4人でした。

また、秋学期入学生は、総合情報学部4人、文学研究科10人、東アジア文化研究科9人、外国語教育学研究科1人、理工学研究科4人で、新たな学びをスタートさせています。

春学期卒業式および学位記授与式　　秋学期入学式

留学生別科秋学期入学式を挙行

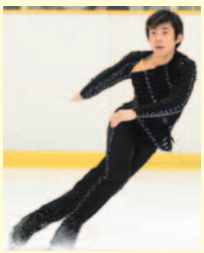
南千里国際プラザで9月19日、留学生別科秋学期入学式が挙行されました。秋学期は、中国、台湾、タイ、フランス、ベトナム、韓国、インドネシア、ブラジル、マレーシアの9カ国・地域59人が入学。新入生たちは、希望にあふれた新生活の第1歩を踏み出しました。

留学生別科秋学期入学式

関西大学フィギュアスケートエキシビションを開催

高槻キャンパスアイスアリーナで9月7日、2014関西大学フィギュアスケートエキシビションを開催しました。今年で7年目を迎えるこの大会は、アイスアリーナで練習している小・中学生から体育会アイススケート部学生および併設校のアイススケート部までを対象とした、日々の練習成果を披露するイベントとして開催しており、当日は学長奨励賞に選ばれた選手への表彰も行われました。

トップスケーターエキシビションでは、プロスケーターとして活躍中の織田信成さん(文学研究科M2)や関西大学高等部の宮原知子さんらによる華麗な演技が披露され、約500人の観客を沸かせました。



織田信成さん

宮原知子さん

「進学ブランド力調査2014」で、本学が7年連続関西エリア志願度第1位

株式会社リクルートマーケティングパートナーズが実施した「進学ブランド力調査2014」において、本学が関西エリアの「志願したい大学ランキング」「知っている大学ランキング」で第1位になりました。「志願したい大学ランキング」での本学の第1位獲得は7年連続です。

この調査は、関東・東海・関西エリアの高校に通っている2015年3月卒業予定者74,000人を対象として実施されたものです。

関大人 四方山話(よもやまばなし)◆「元・仏女」　人間健康学部　狭間香代子 教授

近頃、はやりの言葉に「○女」とか「○ガール」というのがある。例えば、何かと話題になった「リケジョ」もその一つである。他にも、山ガールとか、歴女などをよく聞く。それらの一つに「仏女(ブツジョ)」がある。最初にこの言葉を聞いたとき、フランス文学が好きな女性のことかと思ったが、そうではなくて、お寺巡りや仏像が好きな女性のことらしい。

もともと仏像を鑑賞することが好きで、学生の頃は京都や奈良は言うまでもなく、各地の寺を回った。今でもよく覚えているのが、国東半島にある富貴寺である。今は観光ルートになっているようだが、当時はかなり不便であった。ちょうど壁画の修復をしており、間近でその様子を見せてもらった。

また、仏女に復帰したいと思っているが、どこからか女の上に波を付けた方がいいという声が聞こえてきた。

編集後記

今回の特集は大阪マラソンを取り上げました。ランナーとして、ボランティアとして大会に参加する皆さんの目標や意気込みを見て、私もワクワクしています。マラソン愛好家としても知られる作家の村上春樹さんは、走ることには勝ち負けはない。達成基準のバーを少しずつ高く上げ、それをクリアすることによって自分を高めていく、といった内容のことを書かれていたことがあります。レースにも仕事にも人生にも通用する言葉だと思います。(広報委員・社会学部准教授　劉雪雁)

今月の表紙:吹田クリエイティブ・ムーブメンツ(SCM)の皆さん:高井かなたさん(商2)、辻岡沙奈枝さん(商2)、松尾麻由さん(法3)、楠和希さん(社3)、長井遥香さん(経2)、山田雅也さん(商2)、前薗浩資さん(シス理3)、辻旺一郎さん(社2)、樋口大器さん(社2)、川村夏華さん(社2)、高野諒さん(社3)、中村加奈さん(社3)

関西大学通信 "KANDAI STYLE"
発行日:2014年10月1日(年9回発行)
発行:関西大学広報委員会
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
電話:06-6368-1121(大代表)